



平成26年10月6日

国土交通省中部地方整備局

名古屋港湾事務所

「名古屋港 visit 2000 プロジェクト」始動 ～ 名古屋港の見学者数倍増を目指して ～

中部地方整備局名古屋港湾事務所（名古屋市港区）の案内で港を見学した方の人数が、昨年度の同時期（4月～9月）と比較して約2倍の926名となっています。

過去の推移をみると、見学者数〈上半期〉は、432名〈H24〉→401名〈H25〉→926名〈H26〉と増加しています。年度ごとでは、789名〈H24〉→1040名〈H25〉となっており、H26年度は昨年度を大きく上回り1500名程度となる見込みです。

名古屋港湾事務所では、名古屋港の果たす役割や、社会資本整備の重要性をより多くの人々に理解してもらうため、年間見学者数2000名を目標とする「名古屋港 visit 2000 プロジェクト」を立ち上げました。

より質の高い港案内となるよう、今年6月、職員だけではなく、港に関わる仕事の経験者であり港を良く知る方々を「名古屋みなとサポート 2014」として協力頂き、港見学会を実施しています。

港見学では、名古屋港湾事務所の港湾業務艇「翔龍」に乗船し、港の役割や名古屋港の概要や課題について説明します。なお、所要時間は、高潮防波堤まで往復するコースで約1時間半程度です。

高潮防波堤建設から50年、施設の老朽化や南海トラフ巨大地震への対応、船舶の大型化、用地不足等への対応など、多くの課題を抱える名古屋港の現状を実際に見ていただき、これからの名古屋港の発展のため、将来像を一緒に考えてみませんか。

見学について、詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/sougou/contents/shisetsu/construction/



1. 「名古屋港の見学者の推移」 (参考1参照)

2. 旬な現場

中部地方整備局では、河川・道路・港湾など普段はなかなか見ることができない工事現場を“旬な現場”として2年前から公開しています。

名古屋港湾事務所では、高潮防波堤の嵩上げ・補強状況のご案内をしています。

「南海トラフ巨大地震の発生に備え」 (参考2参照)

3. 「見学の様子」 (参考3参照)

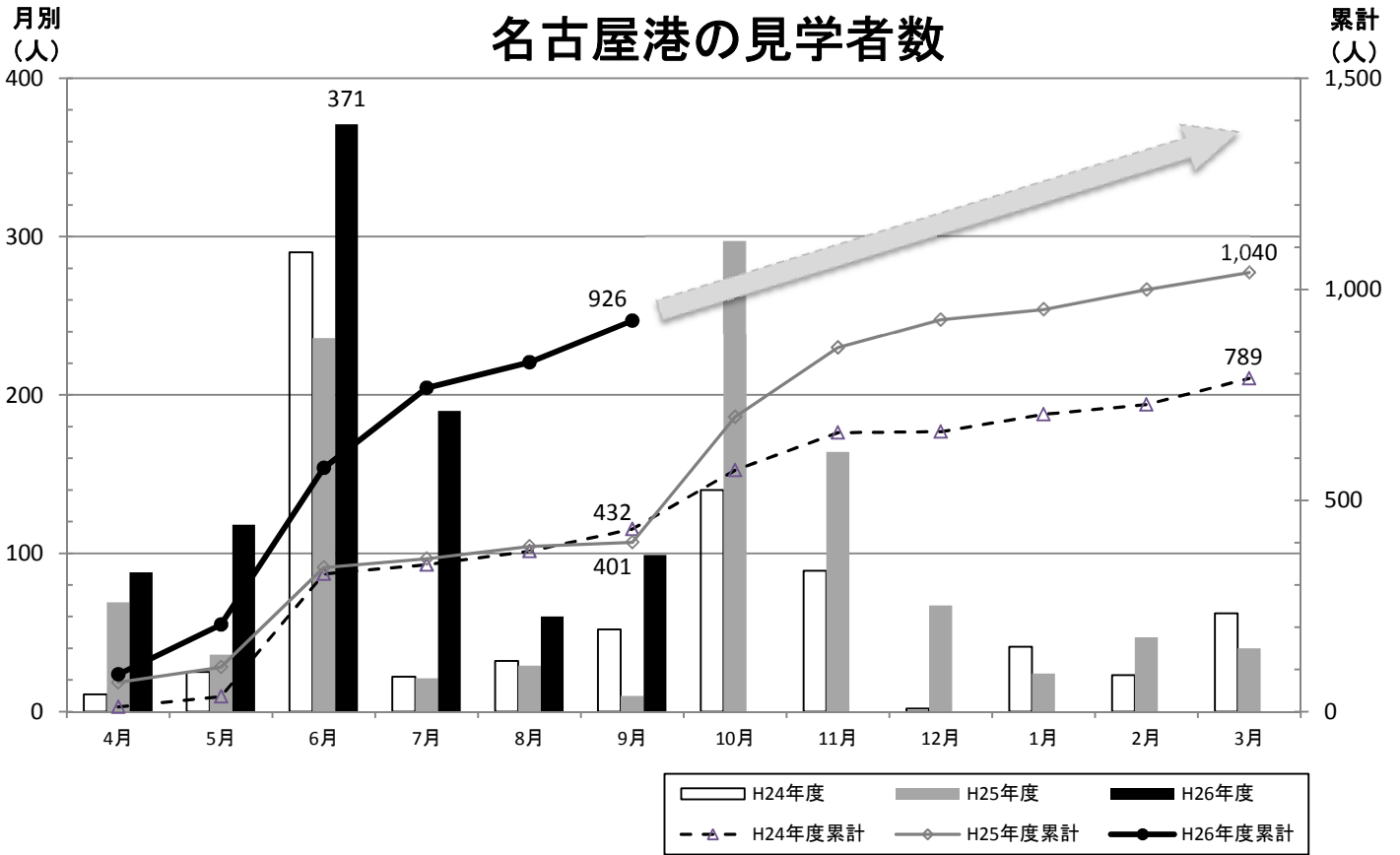
●配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

●問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 板生

Tel 052-651-6763 Fax 052-652-0303

名古屋港の見学者の推移



合計人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H24年度	11	25	290	22	32	52	140	89	2	41	23	62
H25年度	69	36	236	21	29	10	297	164	67	24	47	40
H26年度	88	118	371	190	60	99						
累計人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H24年度累計	11	36	326	348	380	432	572	661	663	704	727	789
H25年度累計	69	105	341	362	391	401	698	862	929	953	1,000	1,040
H26年度累計	88	206	577	767	827	926						

港-3

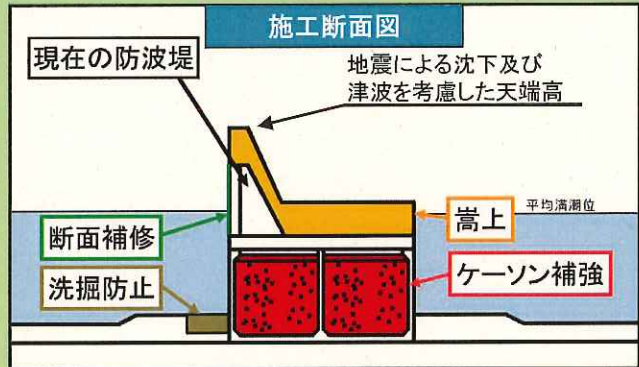
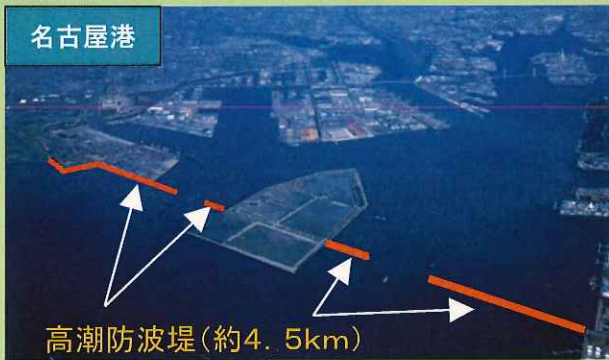
南海トラフ巨大地震の発生に備え 名古屋港高潮防波堤の嵩上げ・補強工事を実施しています。

名古屋港湾事務所

【概要】

伊勢湾台風後に建造され、名古屋港を約50年間守ってきた高潮防波堤。これからも名古屋港を守るべく、高潮だけでなく巨大地震にも対応できるように、改修工事に着手しています。

東日本大震災の教訓を踏まえ、老朽化対策や大規模地震に備えた沈下対策（嵩上げ工法等）の他、最大クラスの津波に対しても「粘り強い構造」を有する防波堤に生まれ変わります。

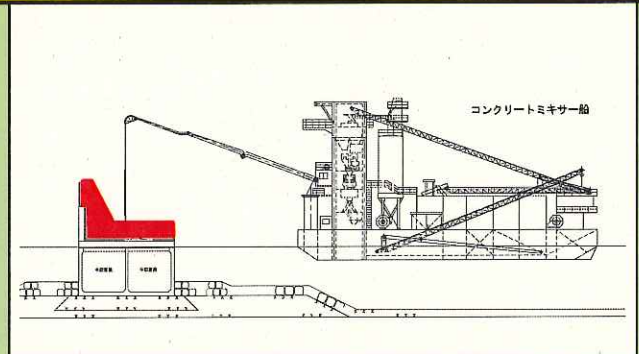


☆ ケーソン嵩上工事の様子をご覧頂けます ☆

○嵩上工事の内容

既設防波堤の波返し部分を、最大クラスの津波にも対応できるようにする為、天端高を約2m嵩上げします。コンクリート打設は、陸上からによる他、海上からコンクリートミキサー船等により行います。

【鍋田堤:8月頃から、中央堤・知多堤:10月頃から】



概略工程(予定)

施工箇所	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ケーソン補強	[Progress bar spanning 25, 26, and 27 fiscal years]		
嵩上		[Progress bar spanning 26 and 27 fiscal years]	
洗掘防止		[Progress bar spanning 26 and 27 fiscal years]	
断面補修		[Progress bar spanning 26 and 27 fiscal years]	

鍋田堤の一部(背後陸上箇所)については、平成27年度の完了予定。

○見学場所の位置

地下鉄名港線「築地口」又はあおなみ線「稲永」下車、市営バスにより「築三町」下車徒歩約8分の名古屋港湾事務所から船にて約30分

※船からの見学となるため、乗船定員等によりご希望に沿えない場合があります。

見学の様子



平成26年5月28日(水)



平成26年6月19日(木)



平成26年6月19日(木)



平成26年7月23日(水)



平成26年7月30日(水)



平成26年8月27日(水)